

## 71 天王寺区の子育て支援について

家庭(文)班 江田 千早 大西 弘晃 佐々木 唯 中山 穂南 山崎 妙子  
小松 千織 佐々木 奈津美 杉野 愛実 徳山 絢子

### 1. はじめに

最近、メディアで子どもに対する虐待や待機児童の増加などの子育てに関するニュースがよく取り上げられている。このような問題がなぜ起こるのか、これに対してどのような対策がとられているのかということに興味を持ち、子育て支援について調べることにした。高津高校が所在する天王寺区には様々な施設があることを知り、その施設の活動や地域での役割に着目した。

### 2. 調査内容



①□子育て支援サークルのエリアマップをもとに、子育てに関する施設を訪問した。直接お話を聞くことで、その施設の実態や環境、働いている人たちの思いをより詳しく知ることができるのではないかと考えた。

施設名	役割
天王寺区子育て福祉センター	天王寺区役所内にある子育て相談窓口 地域での子育てに関する情報提供
かのおん保育ママ	生後六ヶ月から三歳児の待機児童が対象 保育所の定員に空きが出るまでの施設
大阪市立天王寺保育所	生涯にわたる生きる力の基礎を育てる
大阪市こども相談センター	大阪市の児童相談所 子どもに関わる総合的な相談・援助
ステラプリスクール	無認可の保育施設 英語教育に力を入れている 質の高いプログラムの提供

天王寺区子ども子育てプラザ	在宅で子育てを行っている家庭や地域の子育て活動を支援するための施設事業の実施、地域福祉活動の推進
---------------	--

②天王寺区子ども子育てプラザ主催のイベントに参加し、直接子どもとふれあう機会を持った。

11月21日 ミニミニ運動会

12月14日 クリスマスフェスタ

12月18日 クリスマスパティー

### 3. 結果

さまざまな施設を訪問し、施設運営の詳細や、働く人たちの思いを知った。無認可の子育て支援施設にはあまり良いイメージを持っていなかったが、施設の方々のお話から、モットーや特徴などを知り、独自の教育方針に魅力を感じた。育児に励む保護者の方々を支えるのが施設の大きな役割であるが、その上で人が少ないことやイベント自体の数、開催場所も不足しているなど、大変なことがあると聞いた。施設の方々の助けになることがわたしたちにできることの1つと考え、その活動の一環としてイベントに参加させていただいた。活動を通して、「知る」ことの大切さを実感した。

### 4. 課題

子育てやその施設の実態はあまり認知されていないので、私たちにできることとして、子育て支援の実態についての情報を広める活動も1つだと思う。市役所などの施設がどのような方法で情報提供しているのかを知り、それを参考にして、地域の方に知ってもらえるような活動をしたい。子どもや保護者に対する思いやりの心をもつために、子育てに携わる人の目線で物事を考える。今後の課題として、アレルギー対応の子どもたちの体にやさしいお菓子を提供したり、イベントを企画して、地域の子どもたちとの交流を深めたい。

### 5. 参考文献

天王寺区子育て支援プラザ：<http://www.osaka-kosodate.net/plaza/tennoji/>

天王寺区 HP：<http://www.city.osaka.lg.jp/tennoji/category/189-35-0-0-0.html>

夕陽丘ストリート：[http://www.echuya.com/yuhi\\_street/index.html](http://www.echuya.com/yuhi_street/index.html)

ステラプリスクール桃坂校：<http://nttbj.itp.ne.jp/0667758807/index.html>